

【復興関連道路】一般県道 侍浜夏井線 本波地区が開通！

県北広域振興局土木部
道路建設課

一般県道侍浜夏井線は、久慈市侍浜町から夏井町を結び、国道45号の代替機能を有する路線で、沿線には国家石油備蓄基地があり、有事の際の避難防災道路としての役割を持つほか、本波漁港から水揚げされる海産物の物流道路としての機能も担っています。

久慈市本波地区における現道は、幅員狭小、急カーブ、急勾配などにより、車両のすれ違いも困難な状態のため、新たに橋梁を含むバイパス区間の整備を平成16年度から進めてきました。

東日本大震災津波後は、**水産業等の復興を支援**する災害に強く信頼性の高い道路ネットワークの構築を図るため、**復興関連道路に位置付け**、安全な2車線道路の確保を早期に行うことを目指して**前倒しで工事**を行ってきました。

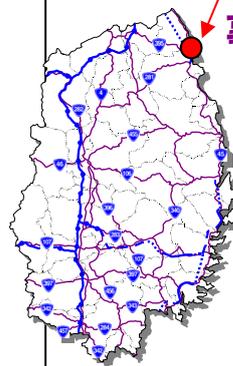
今回、**平成24年9月30日（日）午後1時に全線開通**し、**すれ違い困難の解消等による円滑な通行の確保**が図られることになりました。

また、当日は開通に先立ち、関係者約80人と地域住民が見守る中、記念式典を本波大橋付近にて開催し、開通を祝いました。

差し替えた地図は、別ページを御覧ください

一般県道侍浜夏井線 久慈市本波地区 事業概要

- 計画延長
L = 2 Km (うち本波大橋 121m)
- 代表幅員
W = 7.0 (車道 5.5) m
- 総事業費
C = 約 15 億 5 千万円
(地方特定道路整備事業)
- 事業期間
平成 16 年度～平成 25 年度予定





(令和6年作成) 当時の地図とは異なります